

元杉原千畝記念館職員でイスラエル人「リバーモア・ハニト氏」によるホロコーストについての特別授業が行われました。



杉原千畝氏が政府の指示に逆らって、2000 通ものビザを書き、約 6000 人の命を救ったことを通して、人の命の大切さについて、学ぶことが出来ました。

一年生全員が、真剣な面持ちでお話を聞きくことができました。

生徒の談話

Kさん・・・これから、いじめが起こったら止められる人になりたいと、つくづく思った。

Wさん・・・自分の身も危ないにもかかわらず、杉原さんは、勇気をもってビザを書いたことが、すごいと思った。

Hさん・・・ハニトさんが話をしていただいたことを忘れないように心にとめておきたい。